

日七十月 磐城時報

編輯 磐城石城郡平野町 印刷 磐城石城郡平野町 發行所 磐城石城郡平野町 電話 一〇九〇 廣告料 行字半角 月金五円 郵政特准 新聞紙類 日刊 (日曜 休刊) 休刊

移讓礦山税の 分割問題紛糾 年度内の解決困難か

礦山税の地方移讓に伴ひ郡下炭村間に紛糾を醸して来たが到底 礦所在町村は移讓礦山税の分割當時町村のみに於いては解決至 彼の他に就いて協議を進めて難と見られるので遂に十六日協 議が、關係町村最も多い磐城炭議の結果縣當局に此れが割當率 礦今年の總額は二萬八千九百九十の裁定方を陳情する事になつた 七圓五十一錢で此れに對し移讓向該問題は東京、茨城等他府縣 された附加税額は二萬五千七十圓係もある事と本縣當局の裁 七圓十二錢に達して居り、地元定のみでは圓滿解決は依然困難 内郷村を始め礦區關係の平、好で結局大蔵、内務兩省の裁定を 間、飯野、鹿島、玉川、湯本七仰ぐ外はないものと見られて居 ぐ町村に加へて本社所在の東京、本年度内の解決は不能視さ 市まで分割に割込み、更に茨れて居るが、地元内郷村を始め 城縣下四ヶ町村も權利を主張し關係町村各々も財政上に支障を 来たので數次の接衝を重ねた來たす重大問題だけに急促裁定 が未だに分割決定せず、關係町村方を要望して居る。

二千圓地元負擔を 條件に直線路開鑿陳情

平町三丁目三井横町から新開地だが、地元關係方面では目下青 大町に通ずる直線路開鑿は三四沼町長の査定中に在る九年度豫 町目、南町、大町の關係地元民算に編入實現を期して猛運動を から屢々陳情され町當局に於いて起すことになり數日來諸橋大町 ても將來大町方面の發展を見越 區長宅に協議會を開き實現運動 して實現すべく測量その他の準備に就いて協議中であつたが町財 備を了して居るが、土地買収を政上その全額を町費による事は 他の財源關係から行惱んで居る決して實現を早かむるもので

はないとの点で大町區内を始め 南町、三、四丁目等關係方面か ら土地買収工事費等約四千圓の 中半額二千圓程度の寄附を募集 して地元負擔として町に寄附す る事になり今十七日諸橋區長以 下代表者は町當局に青沼町長を 訪ひ二千圓程度の地元負擔を條 件とする直線路の開鑿を九年 度豫算に編入されたいと陳情す るところであつたが、此の程度の 條件あれば實現の可能性あるも のと想像される。

映画と講演の夕べ 平營林、警察兩署共同で 愛林思想を普及

平營林署と警察署では山間方式の高級車でデラックス、セダ ン等の慰安と愛林思想普及の爲に二輛を購置し、従来の最近型セ ン各種の計畫を進めて来たが愈々二輛を合せ四輛の貸切専門 々兩署共同主催の下に次の如き車でサーブする事になつたの 日割で「映畫と講演の夕べ」開催で早くも好評を博して居る。

非常時國防 大講演會開催

平町國防研究會、在郷軍人平分 會共同主催の非常時國防大講演 會は二十一日午後一時、同午後 六時の二回に亘り聚樂館に於い て開催と決定した。

平署兵事主任會 平營林署下町村の兵事主任會

平營林署下町村の兵事主任會 は今十七日午前十時から平町署 會議室に於いて開催軍馬徵發を 他に就いて協議した。

常磐東日會總會 常磐東日會總會は今十七日午後

一時から平町住吉屋本店に於い て開催山編輯顧問その他東日 本社幹部來平濱三郡下に於ける 販賣に對する打合を爲す。

火葬埋葬 六年以來統計

平町營火葬場の出昭和六年以來 に於ける使用数は 六年度二百六十四、内大人一 八七人、小八七六人、幼児六 七人、二五五十七人、内大人 一九〇人、小八五七人、幼児 一〇人、 八年度二百九十七人、内大人 二二五人、小八六五人、幼児 七人、

軍國に咲いた佳話 父母の罪に哭く無籍青年 徵兵検査受検を出願 二十五年後に出生届

慈しの父母が夫婦別れの余波を三郎君養育に努め轉々諸所を放 うけて生れて以來二十五年間無浪して去大正七年小野新町に居 籍者として放浪され徵兵検査も住居仕事などで辛じてその日を 受けなかつた青年が非常時日本送つて来たが昨八年平町に轉住 軍國日本の嵐の真只中に敢然立したものだ！ して義務を果したいとの念願か女手一ツに育てられた三郎君も 進んで徵兵検査を受け様と入 最近の軍事思想にいたく刺戟さ 籍の手續中と言ふ軍國日本に咲 して天晴れ皇國に盡したいとの 希望から誕生日に相當する去る 話の主は當地平町長橋町居住齋 十五日町役場に出頭母方齋藤家 蔵マサ長男三郎(二五)君！母 に入籍徵兵検査受検の出願を爲 マサが群馬縣利根郡東村先崎喜 した、事情を知つた役場でも直 蔵に嫁して明治四十三年二月十 ちに此を受検前居住地に照會し 五日三郎君を産んだが、夫齋藤 入籍受検の手續きをとること の放埒から遂に生れて間もない 三郎君を抱いてマサは女一ツに

一文無しの大盡客に 一杯喰つた第三新橋

平町南町飲食店第三新橋こと佐 言ふ御念の入つた始末に呆れ返 々木ヲル方に昨十六日午後九時 ったが、此の男は當時住所不定 頃登樓した洋服姿社員態の青 無職相馬郡石神村生れ遠藤三郎 年が同家の酌婦三名を揚げて呑 (二七)縣内各地で無錢飲食を常 めや歌への大遊遊に同家女將を 習として居たもので数日前若松 始めこれはよい鴨御参なれど一 家總出で超満點のサーブ振り いざお勘定となるや此の大盡客 一寸便所に行くかいと裏口から 逃走したが、密行中の柏木刑事 市大町玉川旅館に四日間滞任宿 泊料十餘圓を踏み倒して来たこ 懐中にはビタ錢の一枚もないこ とを自白した。

井坂商店 絹布衣類卸商

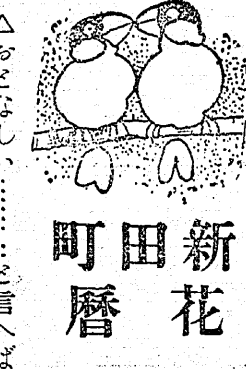
平町南町

佐藤助役昇格 石城郡三坂澤渡組合村では後任 村長物色中處十五日村會を開い た結果助役昇格派が多数で勝 利を占め佐藤倉造氏が當選した

磐城安全競争 町田坑が一等 石城郡内郷村炭礦では今般昭和 八年度の安全競争成績を各坑別 に調査發表したが、それによれ ば、事故による即死は八名で一 般に成績良好であるが、成績左 の通りの順位を示した。 △一等町田坑△二等高坂、經 坑、三等上層、工作課

新花 町曆

△おとなしい……と言へば 榮家のその江、唄はしても… しかせても、睡らせても一丁 前やもこなすが、自分から進 んで喋るなんてことはまあほ んどない。 △呼ぶ方も自然おとなしい筋 が多く、殊にワウさんなんか になると二人向ひ合つたら、 明日の朝まで一口もきかずに 居た……ナンでザラにある そうだ！誰れだ！「手だけ あれば！」なんて言ふのは？ △勝太郎でも小唄勝太郎の 話ぢやない、谷口に鎮座する 正真正正の勝太郎、あれで素 晴しい雄辯の大家、永井柳太 郎、鶴見祐輔養殖へ？の大快 辯は花街の一偉彩…… △殊に差向ひになんかになら ず、うものなら、懸河の雄辯に 魅せられて、ツイふら……と 骨抜きに……さされる事請合 拜聴者は御座いませんか？



電話開通
平局五七七番
入山坑務所

化粧品、理髮器具一式
クリーム、ポマード……ハカリ賣り

安全剃刀
(付砥皮研動自)
鏡衣白
(種各小大)



500 Safety RAZOR STROPS WITHOUT SELF SHARPENING BLADE

芳香園理髮器具店
平驛前(電話六八〇番)

新車御披露
三十四年式テラツクスセタン入車致
しました、貸切の御用の節は是非御
試乗を御願致します。

最新型セタン揃ひました。
電話六四〇番
尼子タクシー

ゼブラ自転車
宮田自転車 代理店

逓信省御用

電話六六四番

三ツツヤ自転車店

タクシーの御用命は
皆様の昭和へ!!!
「迅速、安全、親切」弊タクシーのモットーであります。
倍舊の御最良の御聲援願ひます。

昭和田タクシー
電話三三四三番
六五九三番

腸胃 性病
内科 胃腸病科
花柳病科 性病科
泌尿器病科 皮膚病科
肛門病科

門專
院醫科性病胃腸村松
(番七〇一電町南町平)

かまぼく 製造
折詰造
た惣菜用
さつま揚
吉原場

平町一丁目(電話一四一番)

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる薬酒「栗守酒」
朝の一盃は精力の成原、晩の一盃は休眠の助力
栗守酒特約店 大平屋薬局
代價八日分壹圓九十銭 平町一丁目(電話四六二)

教育玩具卸商
立花屋商店
平町二丁目

糸類裁縫用具
手藝品各種
佐野屋支店
平町橋邊小路

二葉印刷所
平町仲町・電話一九三番

大蔵省允許
無盡蔵
新製 断然 断然 断然

平町南町
上田外科醫院
電話一二九番

産婦人科 院長 木村寅次郎
内木宗八
内木宗八
平町新川町十九
木村病院
電話一六四番

完全燃焼のため煙筒掃除の要なき
日本一の
フクロクストーブ



御申越し次第カタク持参御伺ひ致します
平町五丁目

元賣發
釜屋商店
電話九番
阿部石炭商店
電話三七番

専門内科一般
内科ハ何デモ診療致マス
呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五改(電話一八一番)

川井内科診療所
醫學士 川井重之
女醫 川井安子